

令和5年度

寄宿舎

# 『キラリ&ホット』通信

『友達と共に高め合い自立できる生徒』



2023.11.30 11月号 文責：寮務主任 揚張

舎生の、将来の余暇の時間を充実させる取り組みで『KANGI Time』を行っています。その中の取り組み、「指導員の時間」で「ロゲイニング」の体験がありました。「ロゲイニング？」から始まった舎生達の反応ですが、寄宿舎や校内をステージに体験をすると大盛り上がりでした。さて、ロゲイニングとはどのようなものか…舎生達に聞いてください！

## 《舎監日誌より》



19:00から「キャンパス」の活動が始まりました。静岡県の風景を一枚の絵にするということで、富士山、駿河湾、浜名湖などを舎生が分担して描くことになりました。舎生はそれぞれに「こういう描き方をしたい。」と自分の思いを伝え、指導員の先生方がそれに応じるように資料を用意したり、アドバイスをしたりしている、素晴らしい創作の時間でした。



今日はそれぞれの時間を過ごしました。本を読む、テレビを観る、UNOで遊ぶ、早く寝る…。そんな中で、「友達がテレビを観ているから、部屋で遊ぼう。」「休んでいる人がいるから、部屋に入らないようにしよう。」「友達がテレビを観終わったからチャンネルを変えよう。」誰かに言われるわけではなく、自分から友達のやっていることを尊重し、集団生活を送っている姿がとても良かったです。

今日は自由に過ごす日で、UNO やジェンガをして楽しそうに過ごしていました。舎生のOさんが「先生、一緒にお風呂に入りましょう。」と誘ってきたので、1時間ほどお風呂に入りながら、今後の人生の展望について語り合いました。



舎監にはもう10回以上入らせてもらっていますが、初めて「お風呂に一緒に入ろう。」と誘われました。誘ってくれたMさんは、少し恥ずかしそうでしたが、女子二人でいろいろな話ができました。学校のこと、家のこと、自分の夢のこと…普段学校では話さないような話ができて、私も楽しく過ごせました。話す内容や話し方、質問の仕方に、とても成長を感じました。